

平成29年度 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人Being ALIVE Japan

1 事業の成果

平成30年度は、国立開発法人成育医療研究センター及び沖縄県立南部医療センター内にて、定期的にあすリートとともに訪問し、入院加療中の小学生や中高生の児童とご家族向けにスポーツ活動を合計31回提供した。またスポーツチームの一員として入団し、定期的に参加するマッチング事業を立ち上げ、プロバスケットボールクラブ及び社会人アメリカンフットボールクラブに2家族をマッチングし、事業提供をした。さらに退院後も継続的に治療を必要とするこどもとその兄弟、また友人向けのインクルーシブスポーツ活動を2回実施した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
国内外でのアウトリーチスポーツプログラム事業	病院内学級にて定期的に入院加療中のこどもとご家族向けのスポーツ活動の提供	5月21日～7月22日、11月11日～1月13日、 3月26日	国立成育医療研究センター 沖縄県立南部医療センターこども医療センター	約60人	入院加療中のこどもとご家族 合計 157人	2,552
国内外のNPOと連携したスポーツ・レクレーション事業	米国非営利団体と連携し、スポーツチームと慢性疾患のあるこどもの関係をマッチングする事業の提供	11月15日～3月31日	東京都 神奈川県	約150人	長期治療を必要とするこどもとご家族 合計 7人	12,027
病気、障がい、社会の多様性(Diversity)への理解を促進するイベント企画・アドボカシー事業	大学施設や病院内にて慢性疾患のあるこども、ごきょうだい、友人、そしてご家族向けのスポーツ活動の提供。	3月21日 3月25日	日本体育大学 世田谷キャンパス 沖縄県立南部医療センターこども医療センター	約25人	長期治療を必要とするこどもとご家族 合計 35人	644
小児慢性疾患児・障がい児向けのスポーツ・レクレーション活動を指導する人材育成事業	大学生または市民向けに病気や障がいのある個人へのスポーツプログラムの提供・指導する人材を育成する講習を実施する予定であったが、今年度も実施できなかったため、次年度より実施予定	(次年度より実施予定)				0